

12 ツチガエル
Glandirana rugosa

(アカガエル科)

兵庫県ランク:C
環境省ランク:-

種の概要

日本の固有種で、本州、四国、九州と周辺離島に分布する。頭胴長は40～50mm程度。背面に多数の疣がある、鼓膜がよく発達していて目立つ、腹面がややざらついているなどの点で、他種と識別できる。



県内における生息状況及びその他特記事項

県内ほぼ全域の低地や丘陵地から記録されているが、特に瀬戸内海側のいくつかの地域を中心に、顕著な減少傾向が示唆されている。

写真提供: 庄子 恭平

保護上の留意点

生息には、餌となる昆虫の豊富な植生（草地など）と、それに隣接した水の澄んだ止水（水田、湿地など）の存在が必要条件となっており、本種の保護にはこうした環境の維持、保存が必要と考えられる。

県内分布

神戸市、宝塚市、川西市、三田市、加古川市、西脇市、小野市、加東市、稲美町、姫路市、赤穂市、宍粟市、たつの市、市川町、神河町、太子町、豊岡市、養父市、朝来市、篠山市、丹波市、洲本市、南あわじ市、淡路市

【執筆者】太田 英利

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	○
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	
	孤立	
学術性	極限	
	限界	
	希少	

